

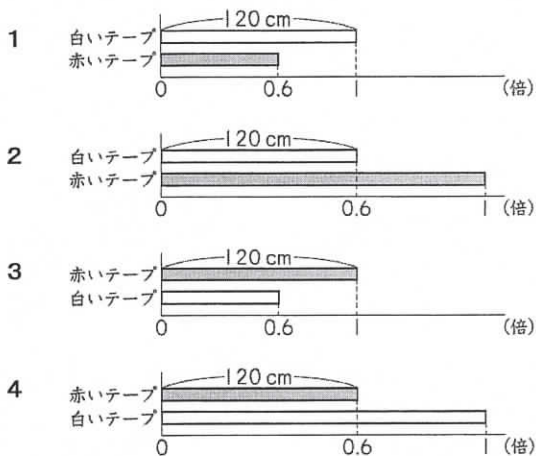
5 8 mの重さが4 kgの棒があります。  
この棒の1 mの重さは何 kgですか。求める式と答えを書きましょう。

6 赤いテープと白いテープの長さについて、次のことがわかっています。

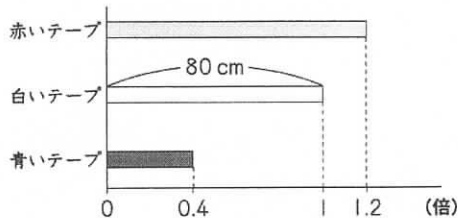
赤いテープの長さは120 cmです。  
赤いテープの長さは、白いテープの長さの0.6 倍です。

赤いテープと白いテープの長さの関係を正しく表している図はどれですか。

次の1から4までのの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



7 下の図のように、白いテープの長さをもとにして、赤いテープと青いテープの長さを表しました。



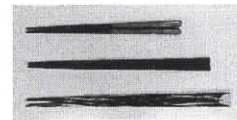
(1) 赤いテープの長さを求める式を、下の1から4までのの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1  $80 + 0.2$
- 2  $80 - 0.2$
- 3  $80 \times 1.2$
- 4  $80 \div 1.2$

(2) 青いテープの長さを求める式を、下の1から4までのの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1  $80 + 0.6$
- 2  $80 - 0.6$
- 3  $80 \times 0.4$
- 4  $80 \div 0.4$

8 まことさんは、使いやすいはしの長さのめやすについて発表します。




使いやすいはしの長さのめやす

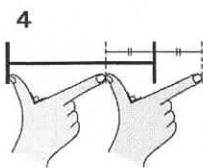
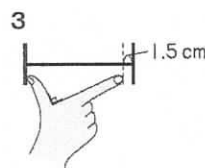
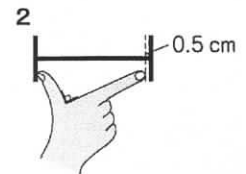
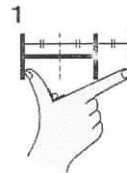
使いやすいはしの長さのめやすは、「<sup>0.5</sup>一あたり」と言われています。

一あたりは、親指と人差し指を直角に広げたときのそれぞれの指先を結んだ長さです。

一あたり半は、一あたりを1.5 倍した長さです。



下の1から4までのの中から、一あたり半の長さを表しているもの(  )を1つ選んで、その番号を書きましょう。



★解答用紙があります。解答はすべて解答用紙に書きましょう。

1 次の計算をしましょう。

(1)  $6 + 0.5 \times 2$

(2)  $13.9 \times 7$

(3)  $27 \times 3.4$

(4)  $90 \times 0.7$

(5)  $9.3 \times 0.8$

(6)  $68.4 \div 3.6$

(7)  $48.1 \div 1.3$

(8)  $12 \div 0.6$

(9)  $2 \div 5$  (わりきれぬまで計算して、商を小数で書きましょう。)

(10)  $18.5 \div 8.7$  (商は一の位まで計算してあまりも出しましょう。)

2  にあてはまる数を書きましょう。

(1) 10を6個、1を8個、0.1を3個あわせた数は、 です。

(2) 596の $\frac{1}{100}$ の大きさを小数で表すと です。

3 下にあげた4つの式で、 は、0でない同じ数を表しています。

計算の答えが の表す数より大きくなるものを、下の1から4までの中からすべて選んで、その番号を書きましよう。

1   $\times 1.2$

2   $\times 0.7$

3   $\div 1.3$

4   $\div 0.8$

4 答えが  $210 \times 0.6$  の式で求められる問題を、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましよう。

1 砂糖を0.6 kg買って、210円はらいました。この砂糖1 kgのねだんはいくらでしょう。

2 210 kgの大豆を0.6 kgずつふくろにつめます。大豆を全部つめるには、ふくろはいくついるでしょう。

3 1 mのねだんが210円のリボンを0.6 m買いました。リボンの代金はいくらでしょう。

4 赤いテープの長さは210 cmです。赤いテープの長さは白いテープの長さの0.6倍です。白いテープの長さは何 cmでしょう。

読 13 ① どのように伝えているのかな？ ①

ゴール 文章の構成をとらえて、大切なことを読み取ろう。

△セミは、よう虫のあいだ何年も暗い土の中でくらす。成虫とな

って、ようやく外に出たと思ったら、ほんの一週間くらいで死ん

でしまう。そのような生き方はかわいそうだと思う。でも、

あるときから、ほんどうにそうだろうかと考えるようになった。

Ｂ 一年じゅうほとんど雨のふらないさばくに、トビネズミがすん

でいる。一日に手に入れられる水分のりょうが少ないため、体から

外に出す水のりょうを少なくしたり、あせをかいいたりしないよう

な体のつくりになっている。

Ｃ また、体から水分がじょうはつしないように、昼間は、すの中

にもぐりこんで生活している。すは、深さが一メートルか、それ

いじょうになっいて、地面よりも温度が低くなっている。また

深い場所の土やすなにのこっているしめり気のおかげで体がかわ

きにくくなる。そのすの中で、トビネズミは、食べ物を食べた

り、ねむったりするのだ。

Ｄ さいしよは、さばくですむのは大変だと思つた。けれど、さば

くを生きにくい場所だと思つるのは人間のかつてで、もしかしたら、

トビネズミたちにとつては、さばくこそがいちばんくらしやすい

場所なのかもしれない。

Ｅ 北きよくに近い寒い地域にすむハイアリーナックモスというカ

のう虫は、一年のうち少しだけあたたくなる六月だけ活動する。

太陽がのぼつている間は、ほとんどの時間をひなたぼつこに使

つて、体をあたため、植物を食べて生活をしている。よう虫たちは、

太陽のねつにたよりきつているのだ。太陽が一番高く上がる六月

以外は、土の中にもぐつて冬みんしてしまふ。地面の下にもいる

いるな生きものがくらす世界がある。ふだん人間には見えないだ

けなのだ。

Ｆ 土の中はくらくて、動きまわることもできない。人間は、ど

てもそんなところであらうしていけない。でも、セミのよう虫にと

つては、どうなんだろう。木の根のしるをたぷりすえて、夏はず

ずしく冬あたたくく、おそつてくる敵もほとんどいない。土の中

は、もしかしたらものすこくかいてきな場所なんじゃないだろう

か。セミは、一生のほとんどを、そんなかいてきな場所ですごし

ているしあわせ者かもしれない。

参考文献より作成

ふしぎな新聞社「ふしぎふしぎ200」

北村雄一『極限生物まがふしぎ図鑑』

ふりかえり

文章の構成を考えて、文章全体を三つに分けることができた。  
文章全体から、筆者の一番言いたいこと(要旨)を読み取ることができた。

○ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

一 文章のだん落の組み立てを整理します。文章全体を三

つに分けると、どのように分けられますか。わくの中に

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と